



1927年(昭和二年)六月廿一日(火)

「家族の巻と共に杉並村に齋藤宗二郎君の田園的ホームを訪うに楽しい友誼の交換であった。」(先生の日記より転載す)

此の日先生は弊宅の正門を入るや否や早速独り苺畑を一周して其中から大形裾羽、ドクトルモーレル、白苺等を指選して賞せられた。それより家人の供せ苺を賞味しながら歓談一時間に及んだ。

(齋藤^(齋藤)は茂夫の撮影せるもの)